



野川河床整備に関する川づくり説明会

【平成30年度野川河床整備工事の内容について】

平成30年9月19日（水）

東京都第二建設事務所



本日の内容

- I これまで開催した説明会の振り返り
- II 工事内容の説明
- III 今後の予定
- IV 川の防災情報の紹介
- V 質疑応答

I これまで開催した説明会の振り返り



I これまで開催した説明会の振り返り

① 第1回説明会 : 平成29年9月27日

② 第2回説明会 : 平成30年3月22日

説明会の記録は、第二建設事務所ホームページで公開
しています。

URLはこちら↓

<http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/jimusho/niken/shingikai.html>



I - ①これまで開催した説明会の振り返り

① 第1回 説明会

平成29年9月27日 18:00-20:00

参加者：約60名

野川の整備方針

整備状況

整備内容

オオシマザクラ周辺部の整備検討



第1回 説明会時の様子

I-② これまで開催した説明会の振り返り

② 第2回 説明会

オオシマザクラ周辺部の整備検討等に関する中間報告

平成30年3月22日 18:00-20:00 参加者：約30名

豪雨時のソフト対策

環境調査の報告

オオシマザクラ周辺部の整備検討に関する中間報告

アンケート調査



第2回 説明会時の様子

I-② これまで開催した説明会の振り返り

② 第2回 説明会 アンケート

1. 洪水時におけるソフト対策
2. オオシマザクラを含めた当該地の空間について
3. オオシマザクラの洗掘防止対策、流出防止対策
4. オオシマザクラの代替案について

～ご協力ありがとうございました～

Ⅱ 工事内容の説明

- ① 小田急線から谷戸橋間の整備について
- ② 平成30年度工事： 範囲、工事内容など
- ③ 平成31年度工事： 同上

Ⅱ-① 工事内容の説明

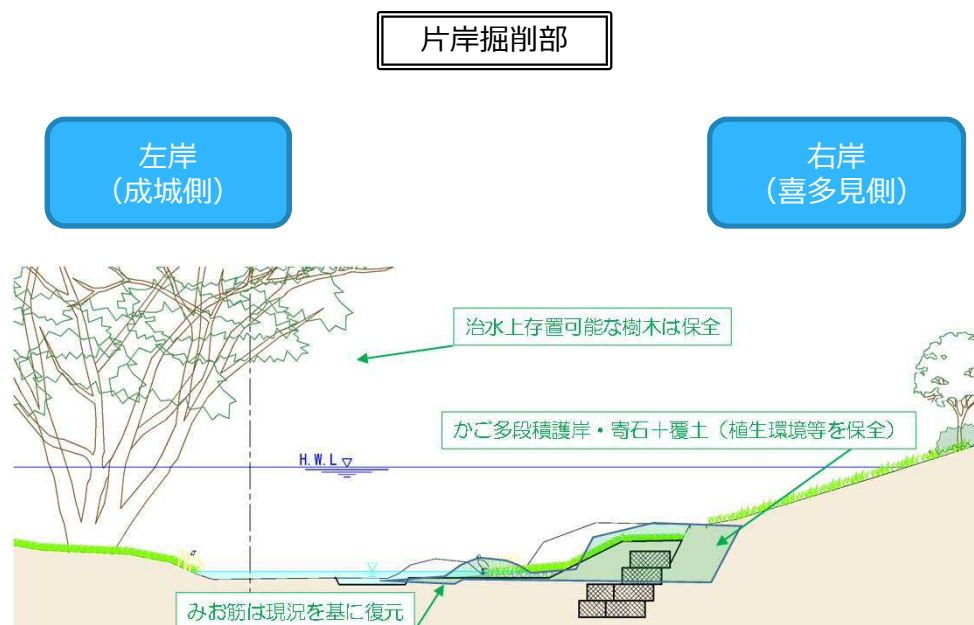
① 小田急線から谷戸橋間の整備について

○基本的に右岸側の局所的な掘削
(一部両岸掘削)
→左岸側は現況を残す

○存置可能な樹木は、保全
→倒木流木の危険性を継続的に
監視

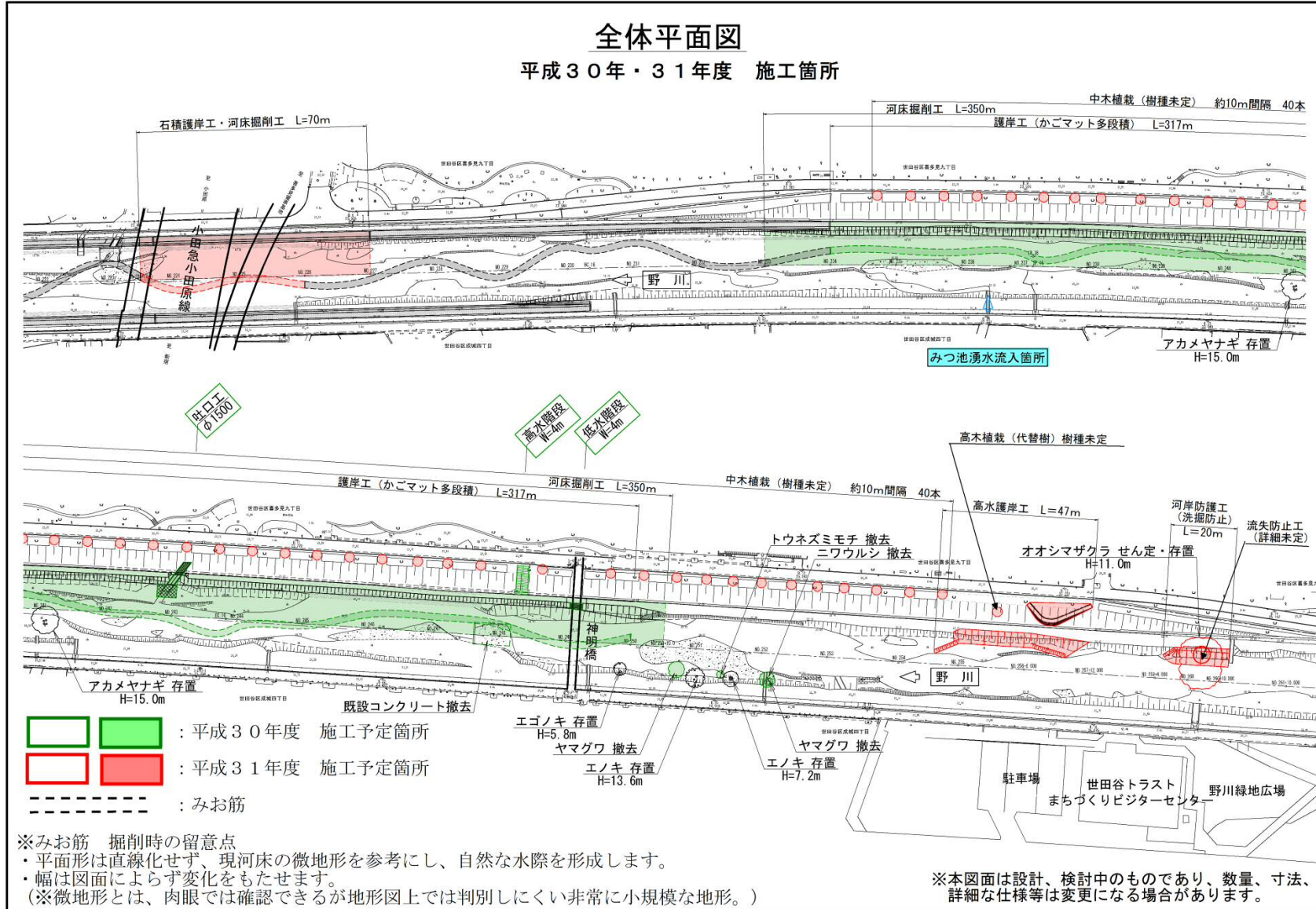
○右岸側に親水性を高める工夫
→水辺への階段や遊歩道からの
視認性確保等

など



Ⅱ-① 工事内容の説明

平成30・31年度 平面図 (案)



Ⅱ-② 工事内容の説明 【平成30年度】

② 平成30年度工事

1) 工事概要

- ・工事範囲 小田急線上流から神明橋上流の間
約350m
- ・主な工事 河床掘削・かごマット護岸工、階段設置工
河道内樹木の伐採（一部存置）

【特徴】

右岸側（喜多見側）のみ掘削

自然石を用いた護岸

河道内樹木の伐採、保存

Ⅱ-② 工事内容の説明 【平成30年度】

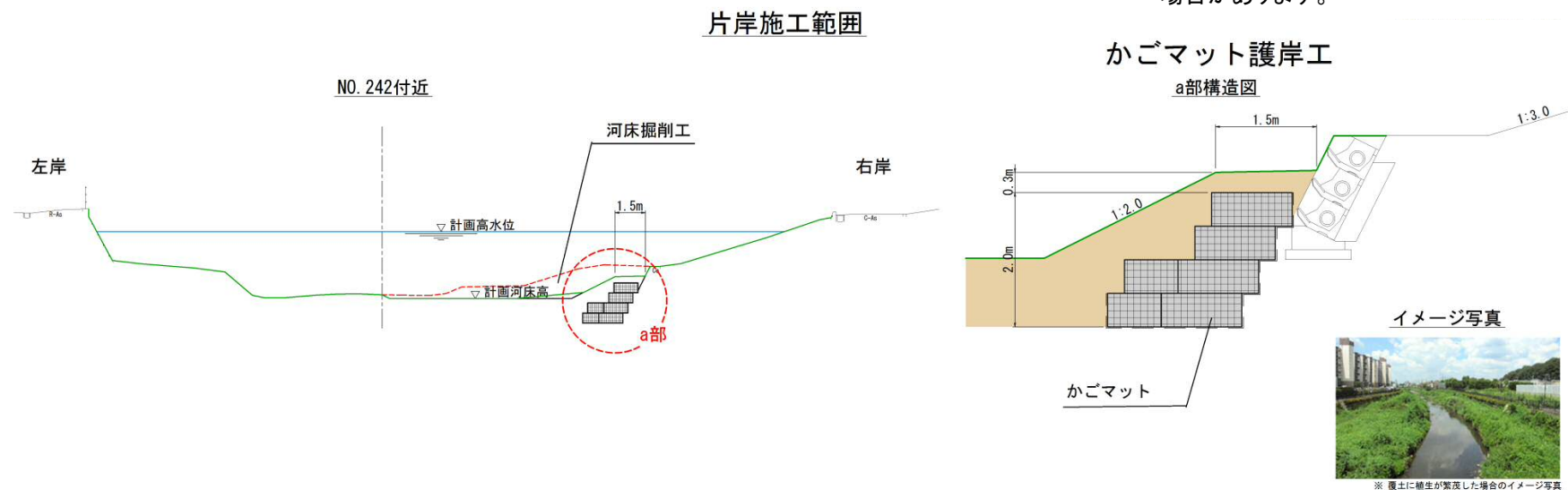
2) 平成30年度工事範囲 航空写真



Ⅱ-② 工事内容の説明 【平成30年度】

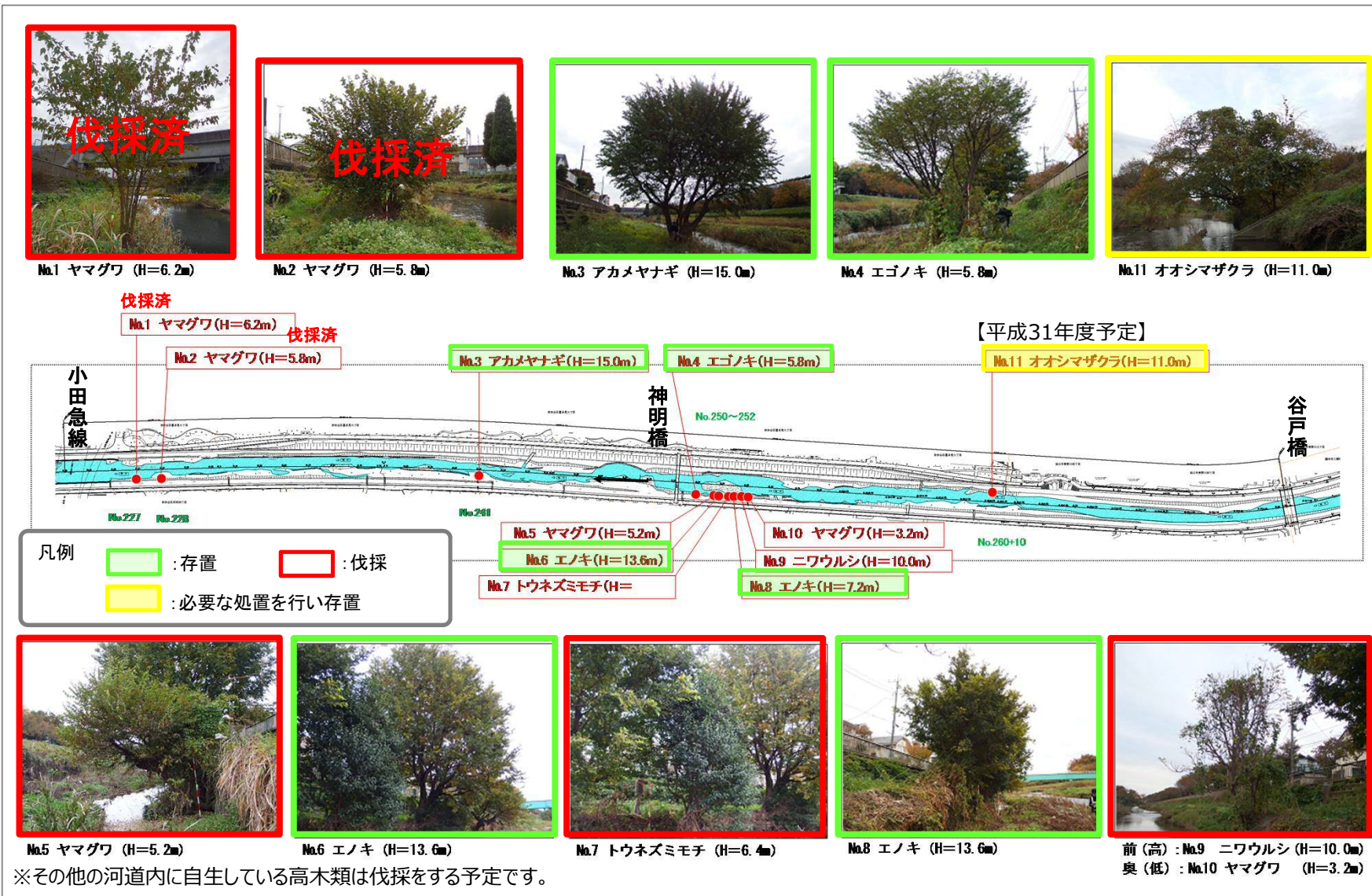
3) 標準断面図 (案)

※本図面は設計、検討中のものであり、数量、寸法、詳細な仕様等は変更になる場合があります。



Ⅱ-② 工事内容の説明 【平成30年度】

4) 河道内の伐採樹木・存置樹木



Ⅱ-③ 工事内容の説明 【平成31年度】

③ 平成31年度工事

1) 工事概要

- ・工事範囲 小田急線高架下（喜多見側）約70m
オオシマザクラ周辺の整備
- ・主な工事 河床掘削・石積護岸工、高水敷工、他

【特徴】

現在のオオシマザクラ保存に必要な対策（検討中）

オオシマザクラが作る環境を継承するための整備（検討中）

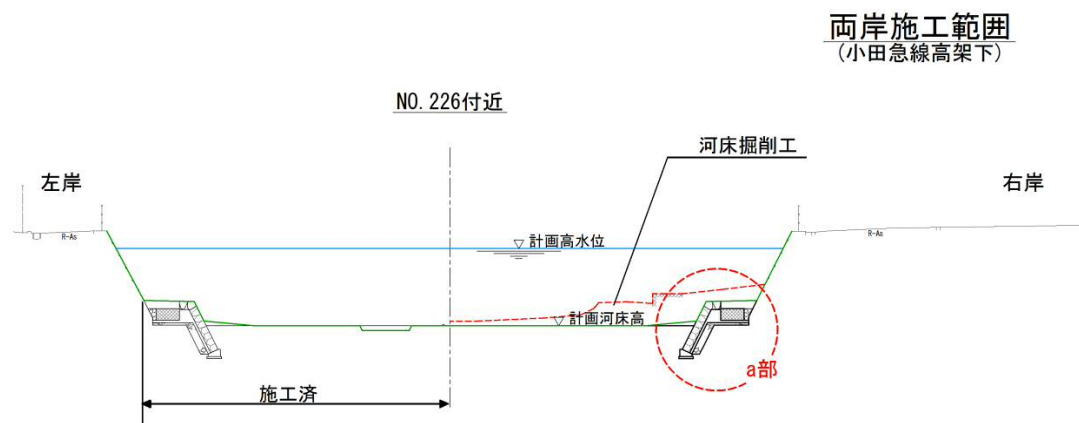
Ⅱ-③ 工事内容の説明 【平成31年度】

2) 平成31年度工事範囲 航空写真



Ⅱ-③ 工事内容の説明 【平成31年度】

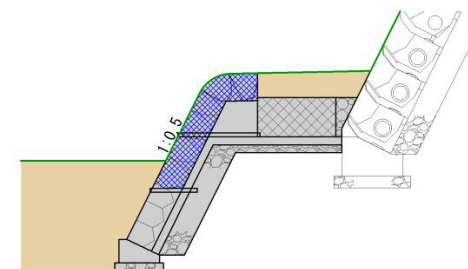
3) 標準断面図 (案)



兩岸施工範囲
(小田急線高架下)

石積護岸工

a部構造図



イメージ写真



※ 施工後3年程度経過後のイメージ写真

※本図面は設計、検討中のものであり、数量、寸法、詳細な仕様等は変更になる場合があります。

Ⅱ-③ 工事内容の説明 【平成31年度】

4) 検討中の内容

現在のオオシマザクラ保存に必要な対策の検討

- a) 流下能力を確保するための剪定範囲
- b) 倒伏を防止する洗掘対策
- c) 流木を防止する流出対策

オオシマザクラが作る環境を継承するための検討

- d) 高水敷の築造
- e) 樹木の選定

Ⅱ-③ 工事内容の説明 【平成31年度】

5) オオシマザクラ周辺部の現状

【景観面】

- ・オオシマザクラは長年地域のシンボルツリーとなっている
- ・野川、国分寺崖線及び沿川公園により、水と緑の貴重な空間を形成

【環境面】

- ・オオシマザクラを止まり木にするカワセミ、サギ等多くの野鳥が飛来
- ・オオシマザクラが魚付林となり、多くの魚類が棲みかとして活用
- ・左岸低水路は鳥類の生息、生育環境に重要

【治水面の課題】

- ・現河道断面では、50mm/hの洪水を安全に流下させることが不可（オオシマザクラが無い状態は整備しなくても洪水流下可能）
- ・オオシマザクラの枝等が流水を阻害（河積（水が通る断面積）の減少）
- ・オオシマザクラは倒伏により、流木となる可能性が懸念

樹木医による診断結果（平成28年8月）

推定樹齢	樹木診断結果※1	倒伏判定※2
約50年	B2	倒伏する

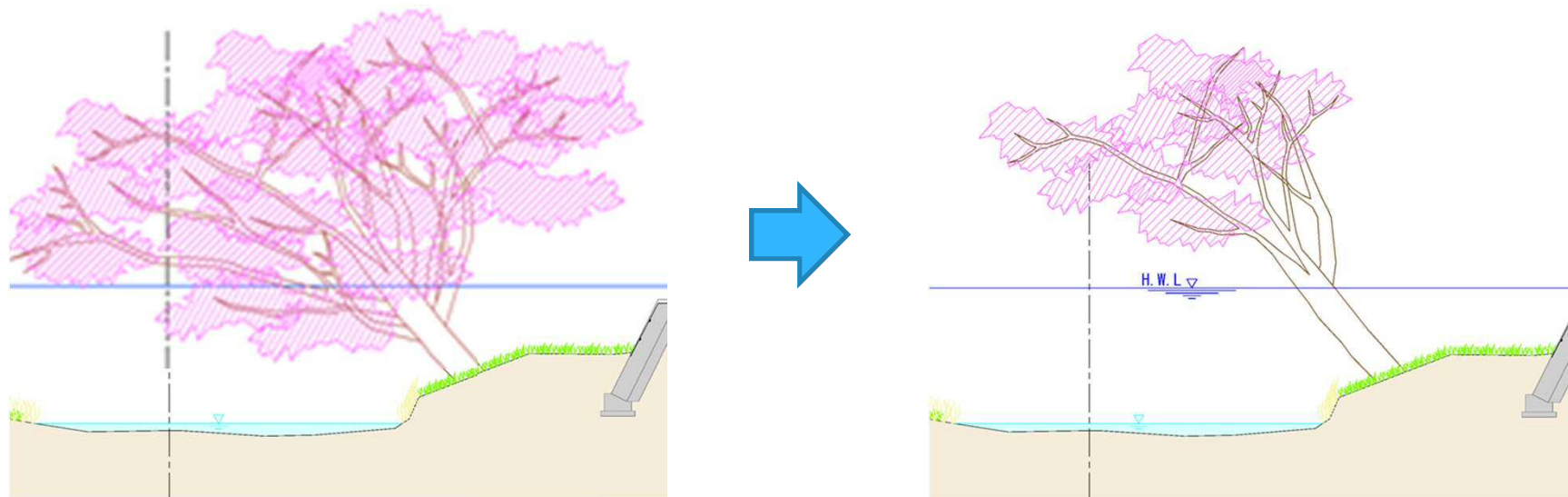
※1 「街路樹診断マニュアル」（東京都建設局H26.7）に基づき樹木医により診断
A: 健全か健全に近い
B1: 注意すべき被害が見られる
B2: 著しい被害が見られる
C: 不健全

※2 「河川における樹木管理の手引き」（リバーフロント整備センター）に基づき判定（流水による倒伏、風による倒伏の判定を実施）

6) オオシマザクラの保全

【治水上の対策】

- ・洪水が安全に流下する河積確保の実施→剪定（剪定範囲等を検討中）
- ・倒伏を防止する洗掘対策の実施→根固め（検討中）
- ・流木を防止する流出対策の実施→杭及びワイヤー等による流出対策（検討中）



【環境上の対策】

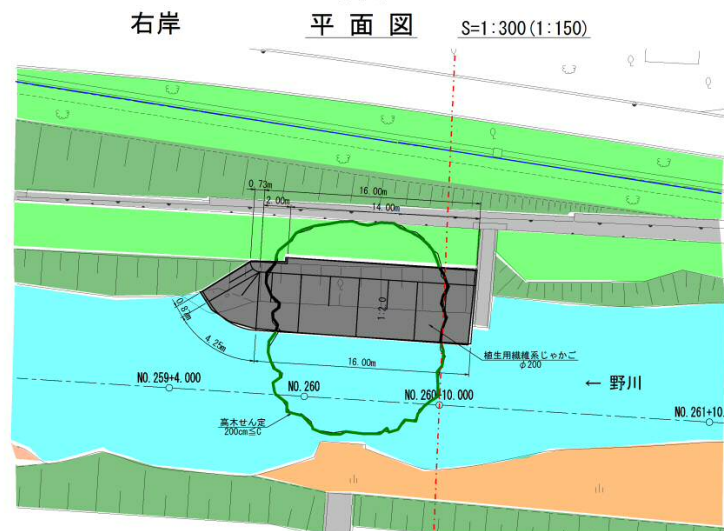
- ・大規模な枝剪定による生育への影響を調査・検討する必要がある
- ・老木であることによる損傷状況の定期的な監視が必要である（樹木医等）

Ⅱ-③ 工事内容の説明 【平成31年度】

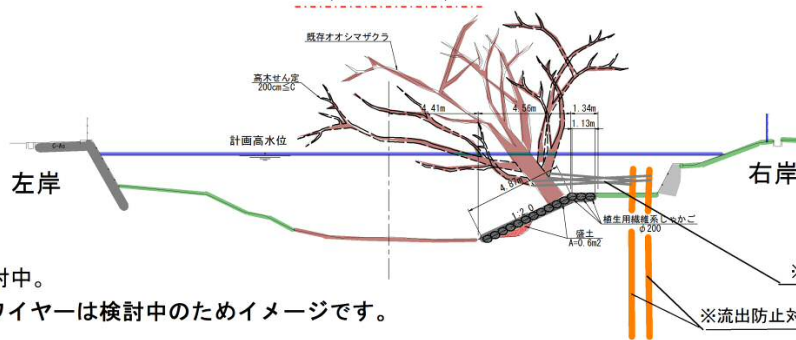
7) オオシマザクラを保存するための周辺整備図（案）

平成31年度施工予定

河岸防護工一般図
(案)

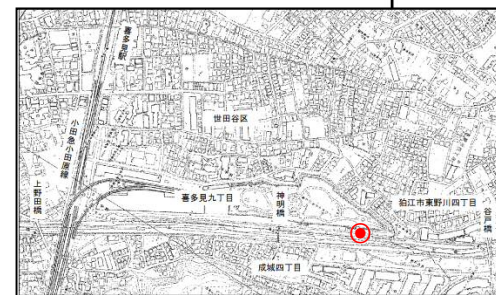


標準断面図
(NO. 260+10.00) S=1:200 (1:100)



※剪定が必要な枝は、現在検討中。

※流出防止対策用 H型鋼やワイヤーは検討中のためイメージです。



植生用繊維系じゃかご イメージ写真



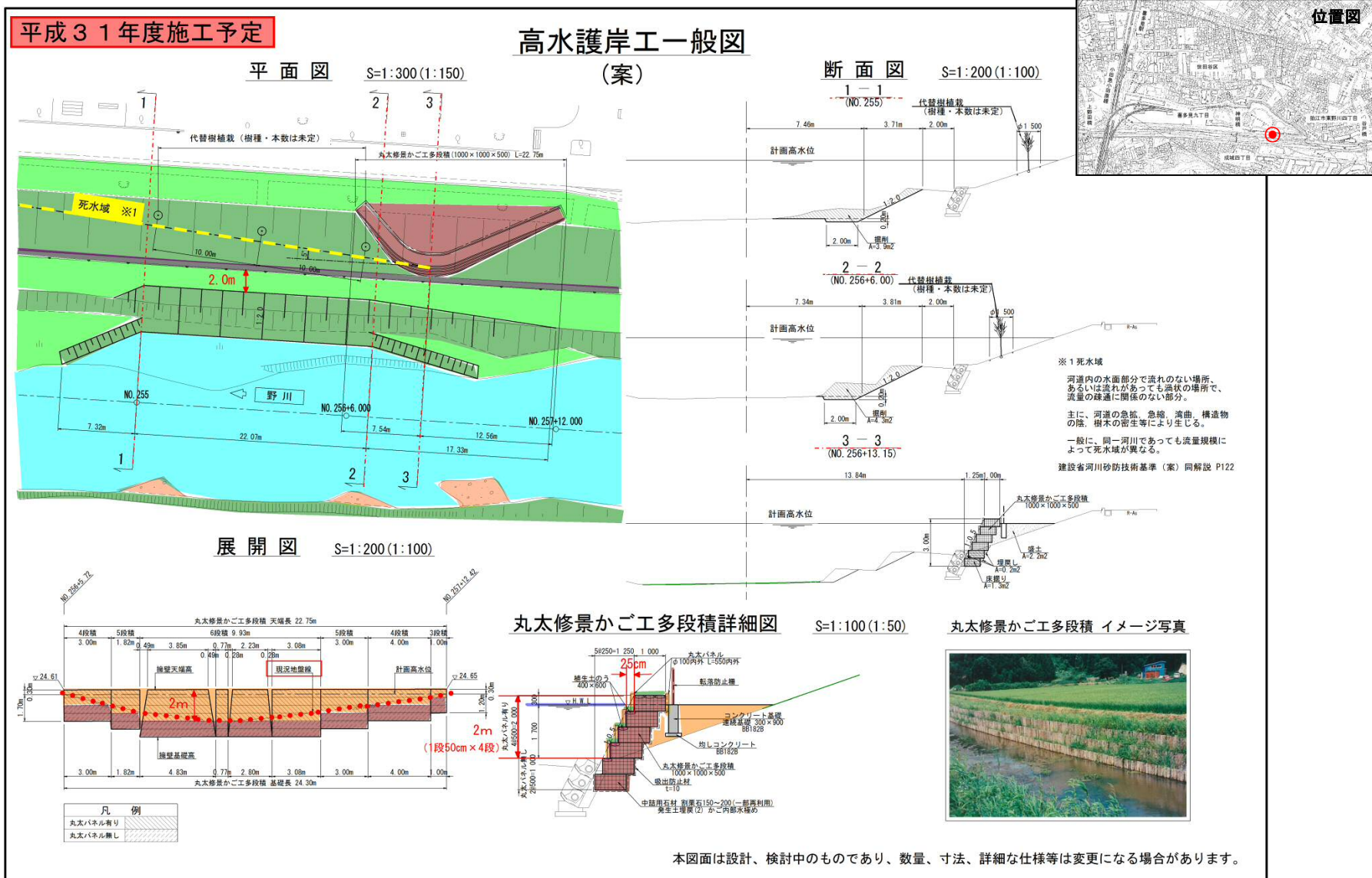
※流出防止ワイヤー

※流出防止対策用 H型鋼

本図面は設計、検討中のものであり、数量、寸法、詳細な仕様等は変更になる場合があります。

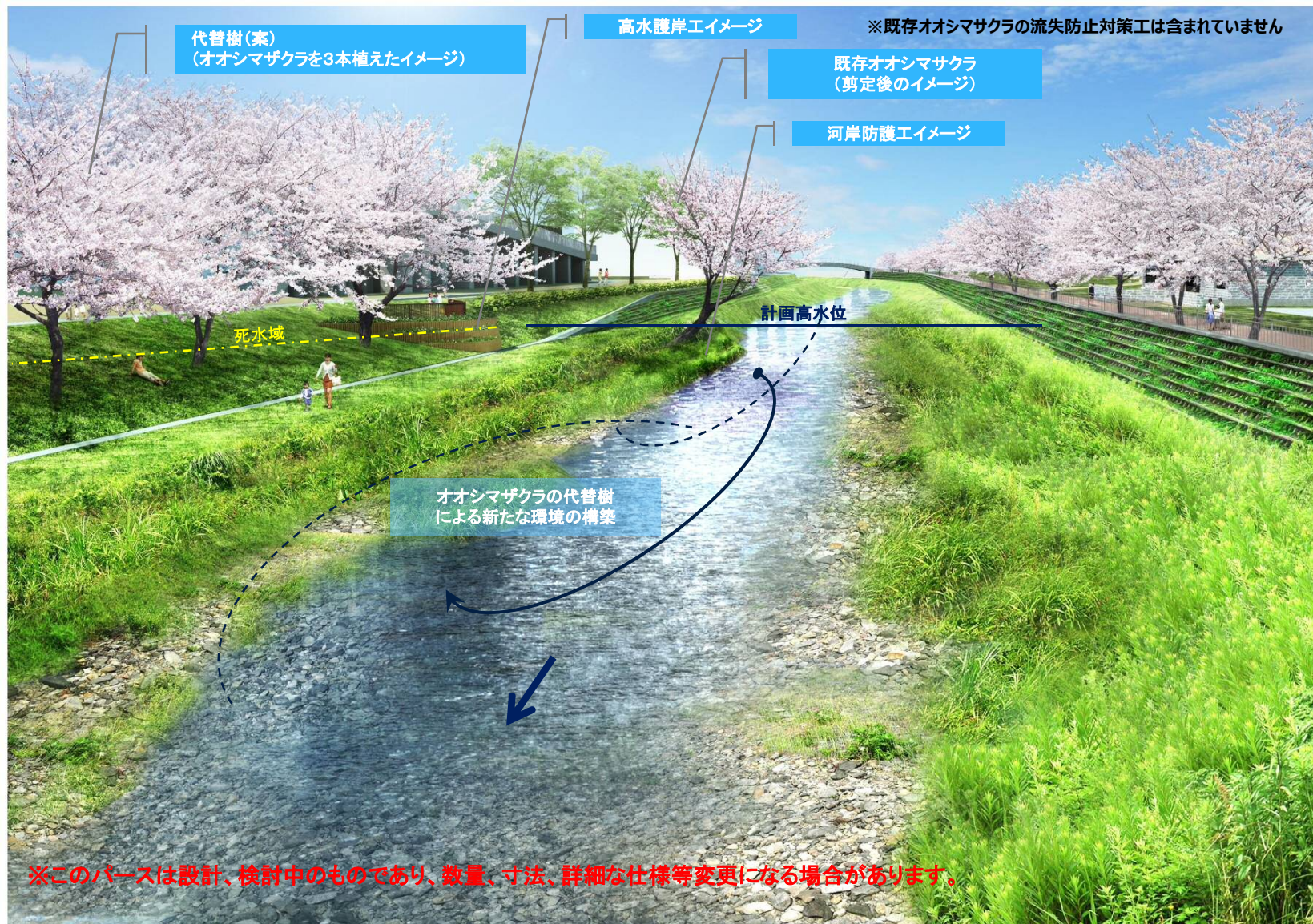
Ⅱ-③ 工事内容の説明 【平成31年度】

8) オオシマザクラが作る環境を継承するための整備図（案）



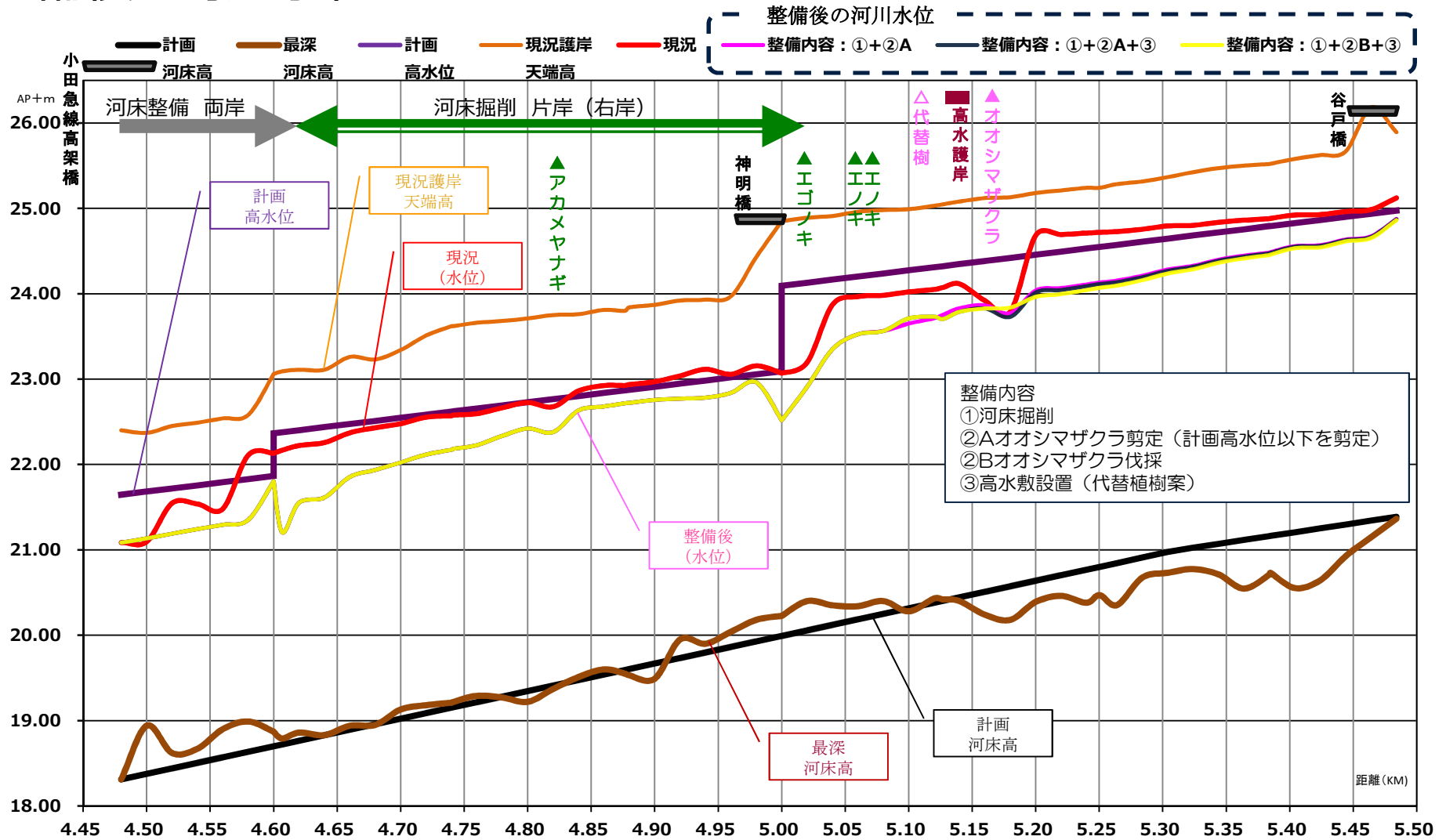
Ⅱ-③ 工事内容の説明 【平成31年度】

9) 平成31年度施工予定箇所（イメージパース）



II 工事内容の説明

整備後の河川水位



Ⅲ 今後の予定

- 平成29年9月27日（第1回）
小田急線～谷戸橋間の整備に関する説明
 - 平成30年3月22日（第2回）
オオシマザクラ周辺部の整備検討等に関する中間報告
 - 平成30年9月→（第3回 本日開催）
平成30年・31年度 工事の内容について
-
- 平成30年11月頃～平成31年3月（予定）
平成30年度の整備工事
 - 平成31年7月頃（最終）
平成31年度 工事の内容について
 - 平成31年11月頃～平成32年3月（予定）
平成31年度の整備工事

IV 川の防災情報の紹介

①東京都が発信するインターネットによる情報

水防災総合情報システム <http://www.kasen-suibo.metro.tokyo.jp>



東京都水防Twitter http://twitter.com/tokyo_suibo



東京アメッシュ <http://tokyo-ame.jwa.or.jp/>



アイコン



東京アメッシュ
QRコード

IV 川の防災情報の紹介

②世田谷区からの情報

避難経路などを示した洪水ハザードマップ

防災無線（区内189か所に設置された防災無線塔） ・ 広報車
災害・防犯情報メール配信サービス・防災マップアプリ

世田谷区雨量・水位情報ホームページ

世田谷区危機管理室ツイッター

災害時区民行動マニュアル（マップ版）

災害情報テレホンサービス

ラジオ FM世田谷（周波数83.4メガヘルツ）

ケーブルテレビ（イッツ・コム（東急）・J:COM（ジェイコム））

詳しくは世田谷区HPに↓

<http://www.city.setagaya.lg.jp/kurashi/104/index.html>

V 質疑応答

memo